

目標達成計画

事業所名 クララ清流弐番館

作成日： 令和 4年 2月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	Ⅲ	超長期で在籍して下さっている入居者様が沢山居る中で、5～10年スパンで下肢筋力低下を含め、生活における全ての動きが、お年を召すにつれ緩やかに低下傾向である。	出来るだけ長く、衣食住全てが不自由なく、楽しい生活をして頂くことが我々の責務である。	日々の運動やお散歩により、筋力低下を防ぐ。脳トレや春夏秋冬様々なイベントを通して、認知機能の低下を防ぐ。体調を崩されないよう、日々栄養ある食事、ドクターとの連携のもと、最適な薬選びなど、その人その人に合わせたケアをしていく。	12ヶ月
2	13	入社から5年以上のスタッフもいれば、1年のスタッフもいる。上記の高い目標はあるものの、個々のスキルレベル、考えにばらつきがある。	ホームの理念に裏付けされた入居者様第一のケアの統一、スタッフ間での情報共有、統一した指導体制の確率。	管理者⇄現場リーダー⇄各スタッフ間での、意志の統一、個々人の日々のスキルレベルを把握し、それに合わせ、三身一体で各問題・課題に取り組んで行く。問題を先送りせず、その場その場で指導していく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月